

<経済>

訪タイ外国人旅行者数と、訪日タイ人旅行者数について

タイを訪れる外国人旅行者の数は周辺諸国と比べても多く、2016 年は通年で 3,260 万人と過去最高を更新することが確実となっていますが、11 月は 26 ヶ月ぶりに前年同月を割り込む結果となったようです。その要因としては、10 月のプミポン国王の崩御の影響もあったと考えられますが、それよりも中国人を対象とした違法ツアー（ゼロドルツアー：タイでの宿泊費、食費、ツアー費用は無料、その代わりにツアー参加者を宝石店、革製品店等に連れて行き高値で商品を買わせるといった違法ツアー）の摘発強化により、中国人旅行者が 3 割近く落ち込んだことが大きかったと考えられます。

なお、タイ国の定番観光地である王宮には、しばらく外国人は立ち入りができない状況でしたが、現在では黒を基調とした服装をしていれば、多くのタイ国民の列に並んで王宮内で記帳やプミポン国王にお祈りをささげることができるようになっています。

タイの外国人来訪者数（国・地域別）

国・地域	11 月（人）	前年同月比 増減率（%）
中国	432,466	▲ 29.73
マレーシア	282,649	▲ 5.65
韓国	114,745	▲ 6.95
日本	121,777	5.40
ラオス	110,522	6.43
その他	1,392,036	26.14
合計	2,454,195	▲ 4.36



出所：タイ観光・スポーツ省

現在の王宮の様子

タイを訪れる外国人旅行者が減少した一方で、タイから日本を訪れるタイ人旅行者数は前年同月比 5.5%増加の 8 万 300 人（JNTO 調べ）、1 月～11 月の累計では前年同期比 14.5%増加の 80 万 5,100 万人と、国・地域別では中国、韓国、台湾、香港、米国に続き 6 番目に多い結果となっています。現地の旅行会社から聞いた話では東京、大阪、北海道等といった定番観光地ではなく、地方都市への旅行を希望する方が増えており、現地の旅行代理店等は地方都市で団体ツアーを組もうと日本各地にタイ人スタッフを送り込んで調査を行っているとのことでした。アセアン周辺諸国の中ではタイは比較的海外旅行支出も高い国となっていますので、インバウンドの良いターゲットとなるかもしれません。ただし、これだけ日本食が普及しているタイ国内であっても、魚の生食を避ける方や牛肉を食べない方も多いなど、通常の観光客向けの料理をそのまま提供することは難しいようです。タイ人に限ったことではありませんが、外国の方を相手にインバウンド観光を狙うのであれば、その国の人たちにあっただおもてなし方法を考える必要があるかと思われます。

11 月の訪日外国人人数ランキング

国・地域	15年11月	16年11月	伸び率
中国	362,950	432,800	19.2%
韓国	359,845	426,900	18.6%
台湾	296,499	300,700	1.4%
香港	130,776	152,300	16.5%
米国	88,707	103,800	17.0%
タイ	76,145	80,300	5.5%
マレーシア	39,481	44,400	12.5%
シンガポール	38,205	43,300	13.3%



出所：JNTO

タイ旅行博（TITF）の様子

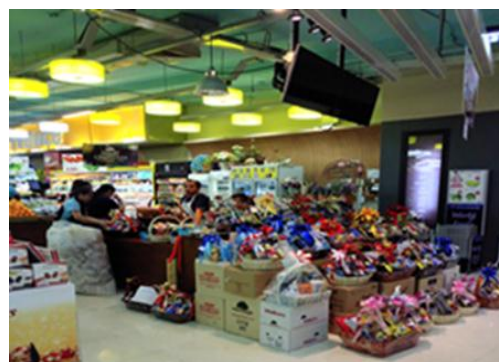
<社会>

タイ版お歳暮 ハンパー

今月は、タイのクリスマス、年末の風物詩となっている「ギフトバスケット（通称：ハンパー）」についてご紹介します。ハンパーは元タイギリス発祥の「食品等を詰めるバスケット」のことで、タイでは仕事上お世話になった取引先などに、大きなバスケットに入った食品の詰め合わせを年末のご挨拶を兼ねてクリスマス前までに配って回る習慣があり、まさにタイ版のお歳暮と言えます。

例年なら、11月中旬から年末にかけて、タイ全国のデパートや有名ホテル等でハンパー商戦が始まるようですが、今年は国王崩御の影響からハンパーを送るのを年明けから始めるといった企業、個人も多く、例年に比べると年内のハンパー商戦は盛り上がりにかけているようです。

ハンパーの中身としてはクッキーやチョコレート、珈琲やワイン等の食品が中心のようですが、最近では健康志向の強まりから健康食品を詰め合わせたハンパーも販売されているようです。私が見たところ、中身に詰められる食品の多くは欧米人を意識したものが多く、タイの食品を詰めたハンパーは売られていないようでした。ハンパーはタイでは年末の風物詩となっているものの、タイ独自の文化にアレンジをすることなく、あくまで欧米の文化として楽しんでいるようです。



ハンパー売場の様子（現地ローカルスーパーで撮影）

タイ国内の展示会情報 (2017 年 1 月～2017 年 2 月)

BITEC

名 称	期 間
FESOA ASIA 2017 (印刷機器)	2 月 15 日～2 月 17 日

IMPACT

名 称	期 間
MEGA SHOW (家財道具全般)	1 月 7 日～1 月 15 日
Thailand Home & Building Material Fare 2017 (住宅、建築資材)	1 月 25 日～1 月 29 日
The 59 th Bangkok Gems & Jewelry Fair 2017 (宝石、貴金属、装飾品)	2 月 22 日～2 月 26 日